

CIS保有特許情報

掲載内容に関するお問い合わせは、産官学連携課までお電話（0479-30-4636）でご連絡ください。

特許5360887

ポッド推進器

本学発明者 田中 厚成

発明者所属 危機管理学部

特許出願番号 特願2009-074522

出願日 2009/3/25

特許番号 特許5360887

登録日 2013/5/10

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

ポッド推進器は船体の推進方向に合った推進器の取付方向の調整および推進器後方に取付けるガイドベーンを取付けることにより、コンパクトな推進器による推進効率の十分な確保を行う。

特許5388184

ポッド推進器

本学発明者 田中 厚成

発明者所属 危機管理学部

特許出願番号 特願2009-074523

出願日 2009/3/25

特許番号 特許5388184

登録日 2013/9/3

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

ポッドの後方に舵板を周方向に間隔を隔てて複数設け、プロペラの回転によって生じる旋回流を後方に向きを変え、推力方向と保針性能の確保を図る。

特許5294265

ポッド推進器

本学発明者 田中 厚成

発明者所属 危機管理学部

特許出願番号 特願2009-074524

出願日 2009/3/25

特許番号 特許5294265

登録日 2013/5/10

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

ポッド後方のガイドベーンを舵の形状を一体化して、ポッドから舵後部まで滑らかに接続させ、ポッド後部の流れの剥離を抑制して船舶の保針性を向上させるとともに、プロペラの回転によって生じる旋回流を推力として役立てる。

CIS保有特許情報

特許5453625

二軸推進器付船舶

本学発明者 田中 厚成

発明者所属 危機管理学部

特許出願番号 特願2010-036384

出願日 2010/2/22

特許番号 特許5453625

登録日 2013/12/5

研究分野

備考

発明が解決
しようとする
課題

通常の一軸推進の船型を用いた2軸ポッド船は、安定した船行が難しい。このため船にセンター・スケグを付けて2つの推進器の干渉を避け、更に推進器近くに補助スケグを取付け、推進器周りの流れの拡散を防ぎ、推進性能を向上させる。

特許4547528

硝酸イオン選択的吸着剤、その製造方法、それを用いた硝酸イオン除去方法および硝酸イオン回収方法

本学発明者 手束 聡子

発明者所属 危機管理学部

特許出願番号 特願2004-115471

出願日 2004/4/9

特許番号 特許4547528

登録日 2010/7/1

研究分野

備考

発明が解決
しようとする
課題

硝酸イオンの除去効率は、陰イオンが共存する水環境中において低下するという問題がある。本発明は、硝酸イオンを効率よく除去する選択吸着剤の製造方法および硝酸イオンを除去・回収する方法を提供する。

特許6699064

ナットウキナーゼの生産方法

本学発明者 柳澤 泰任

発明者所属 薬学部

特許出願番号 特願2016-102469

出願日 2016/5/23

特許番号 特許6699064

登録日 2020/5/7

研究分野

備考

発明が解決
しようとする
課題

ナットウキナーゼの生産方法について、主にD-アミノ酸存在下で納豆菌の培養を行うことによって、納豆菌によるナットウキナーゼの生産量を向上させることを可能とする方法である。

CIS保有特許情報

特許7082402

足裏装着具及びそれを用いたトレーニング方法

本学発明者 田井中 幸司

発明者所属 総合学習・日本語支援センター

特許出願番号 特願2018-110684

出願日 2018/6/8

特許番号 特許7082402

登録日 2022/5/31

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

歩行・走行時に着用者の足裏を刺激する刺激部が設けられた足裏装着具により、正しい歩行・走行方法を誘導し習得。変形性膝関節症、スポーツ障害等の整形外科疾患の予防・改善および運動能力の向上、更には大人・子供ロコモ（運動器症候群）対策法となる。